



会 報

No. 67

平成21.10.1

みやま文庫

前橋市日吉町1-9-1
県立図書館内
Tel027-232-4241

◎平成二十一年度役職員

会 長	大澤 正明 (群馬県知事)
副 会 長	福島 金夫 (群馬県教育長)
理 事	松島 榮治 (県文化財保護審議会会長)
運 営 委 員 長	中村 紀雄 (群馬県議会議員)
理 事	今井 哲 ()
〃	山本 龍 ()
〃	松本 耕司 ()
〃	狩野 浩志 ()
〃	岩上 憲司 ()
〃	館野 英一 ()
〃	井田 泉 ()
〃	石川 貴夫 ()
〃	後藤 新 ()

- ◎平成22年度の刊行計画(予定)
- 「上州とウエズトン」(小林二三雄著)
- 「安中史帖」(坂本英一著)
- 「群馬の文学史」(井田金次郎・野口武久編)
- 「群馬の古墳を歩く」(前原豊・小島敦子編)

◎会議開催

- ・21. 3. 6 編集委員会開催
- ・21. 4. 17 財務会計監査実施
- ・21. 5. 22 運営・編集合同幹事会議
- ・21. 6. 4 理事会

◎平成20年度みやま文庫の旅「前橋・高崎方面」

10月18日。みやま文庫192巻『戦争と群馬』の編者である岩根承成さんの案内で、「秩父困民党事件の歴史を歩く」旅をおこなった。参加者の中にはすでに訪れている人も多かったが、現地では秩父事件研究顕彰協議会事務局長の篠田健一先生のレクチャーもあり、専門的な質問も飛び交った。初めての県外旅行であったが「群馬事件」の理解も深めた有意義な一日になった。参加者31名。

みやま文庫との長いつきあい 下山光明(神奈川県相模原市)

私がみやま文庫を知ったのは、小中学生のときで、学校の図書館に置いてあった。郷土である群馬について書かれた本ということで手に取ったが、とても歯が立つ内容ではなかった。その書名は今でも覚えている。萩原進著『道しるべ』だった。それ以後、難しい内容という印象が邪魔をしたのか手にすることなく数十年が過ぎてしまった。

その後、群馬を離れ、神奈川県に住人になったものの、自分の根っこは生まれ育った群馬にあるという思いから郷土史の本を読むようになった。その過程でみやま文庫と再会したときは四十歳を過ぎていた。手にしたのは小西敬次郎著『上毛剣豪史』で、古書価格はびっくりするほど高かった。だが高値に見合う充実した内容に感激しながら読んだものである。

灯台下暗しで、身近なところに郷土史の宝庫があることを再認識した私は、さっそくみやま文庫事務局に連絡を取り、すぐに会員になった。ちょうどその頃から、会員を対象にした「みやま文庫の旅」という企画が始まり、群馬に任んでいたころはわざわざお出掛けする気にならなかつた名所旧跡も、この日帰り旅行に参加してもらったお蔭でぜひ見学するところも増えてきた。しかも同行の講師が、みやま文庫の執筆者という方々もいられて、日ごろ疑問に思っていることを直接質問できる機会にも恵まれる。

私の願望としては、配本と「みやま文庫の旅」を車の両輪として、いつまでも続けてもらいたいものである。

理事 運営 幹事	高橋 真 (県文化振興課長)
〃	徳安 尚人 (県議会調査広報課長)
〃	大矢 一 (県教委生涯学習課長)
監 事	福島 正巳 (元県人事委員会事務局長)
〃	海老原洋三 (元県地方労働委員会事務局長)
編集 委員 長 幹事	松島 榮治 (古代史)
編 集 幹 事	久保田順一 (中世史)
〃	石原 征明 (近現代史)
〃	阪本 英一 (民俗学)
〃	井田金次郎 (文学)
〃	野口 武久 (文学)
〃	小林二三雄 (自然)
〃	森村 方子 (女性・普及)
事務局 長	矢端 勝夫 (県立図書館長)
事務局 次 長	能登 健
書 記	吉島 玲子

平成21年度収支予算

1 収入の部

(単位：円)

科目	予算額A	前年度 決算額B	増減額 (A-B)C	備考
会費	6,705,000	6,855,000	△150,000	・平成21年度会費 ・過年度未収会費
頒布代	800,000	1,760,000	△960,000	・頒布代
補助金	2,000,000	2,000,000	0	・県費補助金
雑収入	21,700	21,999	△299	・預金利子 ・職員雇用保険
繰越金	1,816,085	1,691,139	124,946	・前年度より
合計	11,342,785	12,628,138	△1,285,353	

2 支出の部

科目	予算額A	前年度 決算額B	増減額 (A-B)C	備考
人件費	3,117,300	3,117,300	0	・職員給与(2名分)
会議費	35,000	43,585	△8,585	・編集、運営合同会議 ・理事会
調査費	320,000	320,000	0	・原稿作成調査費
編集費	58,000	33,500	24,500	・編集委員会
印刷費	6,216,000	6,216,000	0	・本・会報他印刷製本費
発送費	310,000	262,062	47,938	・書籍発送費、賃金等
事務費	200,000	195,991	4,009	・事務局運営費
諸費	605,000	255,149	349,851	・郵便振替手数料、 慶弔費、旅費等
負担金	349,500	334,893	14,607	・職員健康保険、厚生年金 保険、勤労保険等負担金
予備費	131,985	33,573	98,412	・予備費
合計	11,342,785	10,812,053	530,732	

平成20年度収支決算報告

1 収入の部

(単位：円)

科目	決算額A	予算額B	増減額 (A-B)C	備考
会費	6,855,000	7,310,000	△455,000	・平成20年度会費 ・過年度未収会費
頒布代	1,760,000	500,000	1,260,000	・頒布代
補助金	2,300,000	2,300,000	0	・県費補助金
雑収入	21,999	21,700	299	・預金利子 ・職員雇用保険
繰越金	1,691,139	1,691,139	0	
合計	12,628,138	11,822,839	805,299	

2 支出の部

科目	決算額A	予算額B	増減額 (A-B)C	備考
人件費	3,117,300	3,117,300	0	・職員給与(2名分)
会議費	43,585	60,000	△16,415	・編集、運営合同幹事会 ・理事会
調査費	320,000	320,000	0	・原稿調査費
編集費	33,500	50,000	△16,500	・編集委員会
印刷費	6,216,000	6,216,000	0	・印刷製本費
発送費	262,062	330,000	△67,938	・書籍発送費 ・地区配布センター謝礼
事務費	195,991	200,000	△4,009	・事務局運営費
諸費	255,149	470,000	△214,851	・郵便振替手数料他
負担金	334,893	349,500	△14,607	・職員健康保険、厚生年金 保険、勤労保険等負担金
予備費	33,573	710,039	△676,466	・みやま文庫の旅補助
合計	10,812,053	11,822,839	△1,010,786	
次年度繰越額	収入額12,628,138円－支出額10,812,053円＝繰越額1,816,085円			

監査の結果誤りないことを認めます。平成21年4月17日

監事

福島正巳
海老原洋三